

*文章中の敬称は「さん」とします。

参加者：25名
司会；渥美公秀

渥美さん：挨拶、簡単な開催要旨の説明

1. 規約チームから

桂さん；規約に詳細なことを書くより、前文で学会として主旨の説明をする。

続いて、10:11am から 10:20am 規約チームの池端さんから詳細の説明がなされた。

池端さん：規約チームとしては、意見を1本に絞ることは困難であるので3本の案を提案する旨の説明がなされた。A案からB案、C案まであり、A案は抽象的な表現がなされて、Bはそれを具体化した案、C案はより具体的な内容とした。

説明後 Mohammed さんから、会費についての質問がなされ、障がい学会など同系など他の学会の分を参考にして作成した旨の説明があった。

その後、杉田さん、もーはちさん、桂さんなどから、質問や意見がなされ、丸山が規約チームとしての3案の説明がなされた。志水さんはA案への賛同する旨があった。また Mohammed さんからは、A案かB案が良いということの発言があり、桂さんからもA案B案に続く、A'案、B'案が提案され、Oyama さんからはB'案、チャットでは稲葉さんモハーチさんからもB'案からの支持がなされた。

渥美さん：A、A'、B、B'、Cで上位2案をまず決めるとの意見がだされ、異議がなかったので、投票を実施し、Aが4名、A'が6名、Bなし、B'15名、CなしでA'案とB'案で再度投票がおこなわれ、A'案が10名、B'案が15名となり、以下に記すB'案が前文として採用が決まった。

本学会は、共生をめぐる課題に取り組み、趣意書に賛同する者が広く参加する学会である。研究、実践等の公表の場を提供すると同時に、当会に関わるわれわれ自身の共生についても絶えず意識し、運営上の決定に携わる成員は多様性を担保するよう務める。

参加者全員が、B'案への賛同がなされ決定をした。

2. Web チームから

渥美さんより、まだ整っていない箇所があるので、差戻しとして、次回の会議にて裁定案の提案がなられ、全員の了承がなされた。

3. 発起人チーム

1月21日現在、発起人は123名との報告がなされ、募集期間は2022年1月31日までに延長するという提案が、渥美さんより、なされ全員の賛同が得られた。

岡本智周さんよりWebに名前の掲載に事前に、本人の承諾の必要性が必要等の意見がだされ、賛同が得られた。また渥美さんより、現在は準備段階なので英語には対応できていないが、学会が正式に立ち上がったら英語対応にしたいとの意見が述べられた。

4. 設立大会チーム

設立大会は2022年3月21日 10:00am-4:30pm で場所は大阪大学大学院人間科学研究科の51号教室とオンラインのハイブリッド型式とするとの提案がなされた。

また1月に入ってからからのコロナウイルス感染症が急拡大を受けて、桂さんから、その対応も考えておくべきとの意見がだされ、渥美さんが、基準日を設定して対応するとの対応策が提案された。

大会はPitixを利用し、出席、参加費、アンケート事項を集約することに賛同を得られた。またモハーチさんから、動画配信方法はYouTube LiveもしくはZOOMで実施を考えているとの説明があった。

また渥美さんより、予算案概要のの説明があった。

第7回事務局会議を池田信虎さんより、2022年2月の3週か4週に実施するとの予告がなされた。

そして、第6回事務局会議は11:56amに終了した。